

## コロナ禍でも販売。季節を告げる「旬のソフトクリーム ミックス マロン」12年目を迎えました。

ソフトクリームの総合メーカー、日世株式会社（本社：大阪府茨木市 社長：吉田文治(ふみはる)）は、秋を代表する味覚の一つ、栗を使った「旬のソフトクリームミックス マロン」を発売いたします。旬のソフトクリームミックスマロンは、前身のモンブラン（2005年発売）を含めると19年目。2012年にマロンになってから12年目を迎えるロングラン商品です。

販売期間 2023年9月1日から12月下旬頃まで



### ・コロナ禍でも販売、季節を告げる「旬のソフト」

「旬のソフトシリーズ」は、季節にあわせたフレーバーを選定し、各季節の期間限定で販売しています。春の「さくら」、夏の「ラムネ」、秋の「マロン」は2020年～2022年のコロナ禍の3年間も、季節を告げるアイテムとして継続して発売いたしました。

なかでも毎年9月頃に発売される「旬のソフトクリームミックス マロン」は、マロンの名称で12年目、モンブランを含めて19年目を迎えます。春の「さくら」（2023年で17年目）、夏の「ラムネ」（2023年で16年目）を超えた、秋の栗の風味のソフトクリームミックスとして、ロングラン商品です。

- ・ラム酒をくわえて洋風にアレンジをいたしました。

旬のソフトクリームミックスマロンは、代表的な秋の味覚の一つの栗に、ラム酒の香りづけをおこない、洋菓子を連想させる風味を狙ったソフトクリームミックスです。

マロンの前身のソフトクリームミックスモンブランより栗の配合量を増やし、栗パウダー2.2%（生栗に換算して5.0%に相当）にして、栗の風味をより感じられる工夫をおこなっています。

## ・商品紹介概要



- ・日世株式会社発売日：9月1日
- ・商品名：旬のソフトクリームミックス マロン
- ・名称：乳等を主要原料とする食品  
出来上がりのソフトクリームは乳等省令のラクトアイスに該当します。
- ・製品規格：

乳脂肪分	1.0%
無脂乳固形分	5.0%
植物性脂肪分	3.0%
栗パウダー	2.2%（生栗換算値5.0%）
ラム酒	0.26%
- ・内容量：1L×12本
- ・商品特徴：代表的な秋の味覚の一つである栗（マロン）を、洋風アレンジした期間限定ソフトミックス。

## ・日世株式会社について

1947年に日系二世が貿易商として「株式会社二世商会」を設立。1951年にソフトクリームを初めて日本に紹介した日本のソフトクリームのパイオニアにして総合メーカーです。

※1952年に日世株式会社に社名変更。ソフトクリーム液体原料（ミックス）、可食容器のコーン、ソフトクリーム製造機であるフリーザーを製造販売しています。

日世株式会社のプレスリリース一覧

[http://www.nissei-com.co.jp/ac\\_press.jsp](http://www.nissei-com.co.jp/ac_press.jsp)

### 【広報内容問い合わせ先】

※どのリリースをお読みになったかお知らせください。

※お問い合わせいただいても、内容によってはお答えいたしかねます。ご了承ください。

日世株式会社 経営企画部 担当：松島

郵便番号 142-0063 東京都品川区荏原1-21-4

電話：03-5749-9125 FAX：03-5749-9071

[press@nissei-com.co.jp](mailto:press@nissei-com.co.jp)